

令和9年度 市立認定こども園入園の 手引き

目次

1	認定こども園・認定区分について	・・・ 1 ページ
2	1号認定の入園手続きについて	・・・ 2 ページ
3	1号認定の無償化について	・・・ 2 ページ
4	マイナンバー(個人番号)について	・・・ 5 ページ
5	預かり保育について	・・・ 6 ページ
6	2号認定の入園手続きについて	・・・ 11 ページ
7	2号認定の無償化について	・・・ 12 ページ



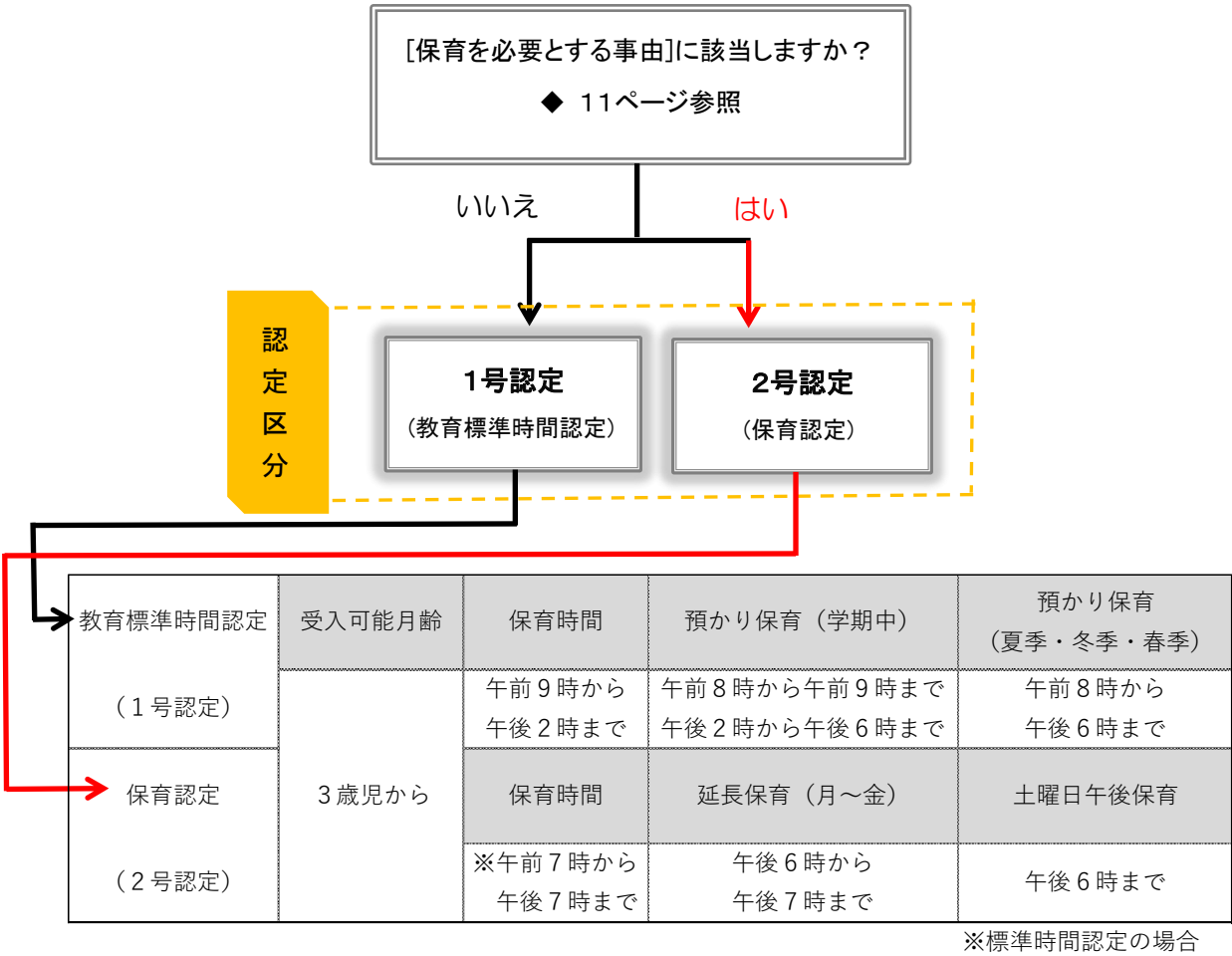
1 認定こども園・認定区分について

◇ 認定こども園 ◇

0歳から就学前までのお子さんの教育・保育を一体的に行う施設です。

平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」が施行され、この新制度に移行した施設を利用する場合は、幼児の年齢や各利用の仕方に応じた市の教育・保育給付認定が必要になります。認定の区分や「保育の必要な事由」により、施設の利用時間等が異なってきます。

※認定こども園北吉井幼稚園については、幼稚園型認定こども園のため、0歳児から2歳児の利用はできません。



2 1号認定(幼稚園部分)の入園手続きについて

(1)教育標準時間認定【1号認定】について

1号認定にて入園を希望する場合、教育・保育給付認定(1号認定)を受ける必要があります。

(2)提出書類

入園には、【表1】の書類の提出を提出してください。

【表1】教育・保育給付認定 提出物一覧

	提出書類
1	子どものための教育・保育給付認定(現況届)申請書兼入所申込書 (P.7~8 記入例)
2	マイナンバー記入用紙

3 1号認定の無償化について

(1)認定こども園利用者(1号認定)に対する無償化の内容

令和元年10月からの「幼児教育・保育無償化制度」開始を受け、認定こども園の幼稚園部分を利用する1号認定を受けた幼児については、次の内容が無償化メニューとして設けられております。(施設等利用給付)

①保育料(手続不要)

3歳児から保育料は無料となります。(行事費、教材費、給食費等の実費負担分は、保護者負担です。)

②副食費(手続不要)

次の要件のいずれかに該当する場合は、園児の給食費のうち、おかず・牛乳等に係る副食費が免除されます。

◆市町村民税所得割額の合計が77,100円以下の世帯の園児

◆小学校3年生以下の兄弟からカウントして第3子以降となる園児

※【参考】令和8年度東温市立幼稚園給食費 副食費 225円/食

③預かり保育利用料(手続必要)

次の年齢区分に応じた要件を満たす場合、預かり保育利用料が一定の範囲内で無償化されます。

年齢区分	要件	無償化の範囲
3歳以上児	保育の必要性の認定	月額上限12,300円

※預かり保育利用料無償化は、月々の利用料から次の計算結果を控除します。

無償化月額＝日額上限490円×利用日数(月額上限まで)

※市町村民税所得割額の適用年度について

②副食費の免除など、市町村民税が関係する場合、各月に応じた市町村民税の対象年度は、【表 2】のとおりです。

【表 2】 令和 9 年度の各月の無償化に係る市町村民税の対象年度

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
令和 8 年度市町村民税 [令和 8 年度市町村民税は、 R8. 1. 1 時点に住民票を置いている 市町村が課税します。]					令和 9 年度市町村民税 [令和 9 年度市町村民税は、R9. 1. 1 時点に住民票 を置いている市町村が課税します。]						

※市町村民税課税額 77, 100 円以下世帯の理由で、当初の副食費が免除されていた場合、令和 9 年度の市町村民税課税額が 77, 101 円以上となれば、9 月以降は免除されません。

(2) 預かり保育無償化に必要な提出書類

(1)③の要件を満たす場合は、【表 3】の書類を提出してください。

【表 3】 施設等利用給付認定 提出物一覧

	提 出 書 類
1	子育てのための施設等利用給付認定(現況届)・変更申請書 (P. 9～10 記入例)
2	保育の必要性の事由に応じて必要とされる書類 (P. 4 参照) ※就労証明書、申立書、求職の申立書、その他必要とされる証拠書類



施設等利用給付認定に係る保育の必要性に関する認定の事由、期間及び必要書類

- ◆子育てのための施設等利用給付認定を受けることで、利用施設での預かり保育利用料の一部無償化を受けることができます。
- ◆子育てのための施設等利用給付認定を受けるためには、保護者(夫婦の場合は、夫婦とも)が次の「保育を必要とする事由」のいずれかに該当することが要件となります。
- ◆「子育てのための施設等利用給付認定(現況届)・変更申請書」に添付して利用施設にご提出ください。
- ◆毎年1回、市からの案内により現況届を提出する必要があります。

	保育を必要とする事由	認定期間	必要書類
1	月64時間以上の就労	就学前までの保育を必要とする期間	■ 就労証明書(市様式) ■ 自営業等を行っていることが証明できる書類(確定申告書写し等)
2	妊娠・出産	出産予定月の前後各2か月(通算5か月まで)	■ 母子健康手帳(写し) ・ 父母の名前、分娩(出産)予定日が記載されているページ
3	保護者の疾病、障がい	就学前までの保育を必要とする期間	■ 申立書 ■ 次のいずれかを提出 ・ 診断書(写し可) ・ 療育手帳(写し) ・ 身体障害者手帳(写し) ・ 精神障害者保健福祉手帳(写し)
4	同居又は長期入院などしている親族の介護・看護	就学前までの保育を必要とする期間	■ 申立書 ■ 被介護者、被看護者の診断書(写し可) ■ 介護、看護の状況が分かる書類(写し可)
5	災害復旧	災害の復旧が完了すると見込まれる期間	■ 申立書 ■ り災証明書(写し可)など
6	求職活動(起業準備を含む)	3か月限度	■ 求職カード ■ 雇用保険受給者資格証(写し) ■ 申立書 ※上記が無い場合
7	就学(職業訓練校等における職業訓練を含む) ※月64時間以上の就学時間	職業訓練校や大学等へ通学する期間	■ 在学証明書 ■ 就学時間が分かるもの ■ 学生証(写し) ■ 入学許可証(合格証)(写し)
8	虐待やDVのおそれがあること	就学前までの保育を必要とする期間	■ 申立書 ■ 配偶者からの暴力被害者の保護に関する官公署による公文書(写し)
9	育児休業取得の際に、既に保育を利用している子どもがいて継続利用が必要な場合	育児休業期間 (育児休業に係る子どもが1歳になる年度末まで)	■ 就労証明書(市様式)
10	その他、上記1から9に類する状態として市が認める場合	就学前までの保育を必要とする期間	■ 市が必要と認める書類(事由ごとに異なります。)

※9は、育児休業取得の際に既に当該施設の預かり保育を利用している必要がありますので、新入園児の場合は、対象外となります。

4 マイナンバー(個人番号)について

教育・保育給付認定の申請(【表 1 及び 7】参照)には、マイナンバー(個人番号)記入用紙の提出が必要です。

また、用紙には番号及び本人確認できる書類の写しを貼付して頂く必要があります。

【表 4】 番号及び本人確認に関する提示物一覧

確認内容	書類
①番号確認書類 いずれか1点	・ マイナンバーカード【裏面】のコピー ・ マイナンバーの通知カードのコピー ・ マイナンバーが記載された住民票
②身元確認書類 アを提示する場合：いずれか1点 イを提示する場合：A 2点または A 1点 B 1点	ア 顔写真付き身元確認書類 ・ マイナンバーカード【表面】のコピー ・ 運転免許証 ・ 旅券(パスポート) ・ 在留カード ・ 身体障害者手帳 ・ 精神障害者保健福祉手帳 ・ 療育手帳 等
	イ A：顔写真のない身元確認書類 ・ 資格確認書(健康保険) ・ 年金手帳 ・ 印鑑登録証明書 ・ 児童扶養手当証書 ・ 特別児童扶養手当証書 等 B：顔写真付の証明書 ・ 学生証・法人が発行した証明書 ・ 公的機関発行の資格証明書

5 預かり保育について

市立認定こども園では、預かり保育を実施しています。

(1)利用対象者

在園する1号認定園児

(2)利用料金等

預かり保育利用料は、【表5】のとおり利用1回あたりの単価を定めております。

【表5】 預かり保育の利用時期及び料金(参考：令和8年度実施分)

利用時期	時間及び1回当たり料金
学期中の平日	8:00～ 9:00 無料
	14:00～16:00 100 円
	14:00～18:00 200 円
長期休業中(春・夏・冬休み)	8:00～18:00 600 円
	8:00～13:00 300 円
	13:00～18:00 300 円
	13:00～16:00 200 円
	16:00～18:00 100 円

※○園の都合で教育時間が変更された日(午前保育の日)に、教育時間が終了した時から14時までの間に2時間以上の預かり保育を利用した場合は、上記「学期中の平日」の料金とは別に追加で100円の利用料がかかります。

○各利用時期の預かり保育実施日については、園にお問合せください。

(3)利用手続

案内に従って手続きをしてください。

(4)支払方法等

預かり保育の利用料については、月締めで当月分の利用料をまとめて翌月末日までにお支払いいただきます。

支払方法は、払い込み用紙を園から保護者へお渡ししますので、払い込み用紙に指定されている金融機関等窓口にてお支払いください。

支払指定先 東温市役所 川内支所 伊予銀行 愛媛銀行 愛媛信用金庫
えひめ中央農業協同組合 松山市農業協同組合 コンビニ各社

また、預かり保育利用料の納入義務者は、教育・保育給付認定(【表1】参照)の申請者である保護者となりますので、ご承知おきください。

なお、預かり保育無償化の対象者の分につきましては、無償化に係る計算式に当てはめて算定した当該無償化分を差し引いた残りを請求いたします。

子どものための教育・保育給付認定（現況届）申請書兼入所申込書

令和 〇年 〇月 〇日

（宛先）東温市長

記入例

同意事項

- ・教育・保育給付認定及び副食費免除適用の審査並びに利用者負担額を算定するために市が世帯員及び扶養義務者に関して市町村民税課税状況や住民基本台帳等必要な公簿の照会・調査等を行うこと
 - ・適正な教育・保育給付認定のため関連機関や他市区町村から資料を取得したり、求めに応じ資料を提供すること
 - ・申請書に記載した内容を教育・保育給付認定や施設型給付費・地域型保育給付費等の支給に関する情報として認められる場合に、施設又は事業者を提供することがあること
 - ・新年度4月からの認定・利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第20条第6項の規定に基づき、最長で認定・利用開始の前日まで審査結果の通知を延期する場合があること
- 上記同意事項に同意し、次のとおり、子どものための教育・保育給付に係る認定を申請（現況を届出）します。

保護者（申請者）	居住地	東温市 見奈良530-1	
	※1月1日現在（上記と異なる場合のみ記載）	※「本年1月1日現在」の居住地	※「前年1月1日現在」の居住地
	フリガナ	トウオン タロウ	連絡先 ※優先順にご記入ください。
	氏名	東温 太郎	1（続柄）母（家・職場・携帯・その他）090-****-****
子ども	個人番号	別紙 マイナンバー記入用紙に記入して下さい。	2（続柄）父（家・職場・携帯・その他）090-****-****
	フリガナ	トウオン イチロウ	3（続柄）自宅（家・職場・携帯・その他）089-****-****
	氏名	東温 一郎	生年月日 平成 〇年〇月〇日 年齢 入所を希望する年度の4月1日現在 3歳 性別 男・女 障がい者手帳 有・無
	個人番号	別紙 マイナンバー記入用紙に記入して下さい。	令和 〇年〇月〇日

1. 世帯構成員の状況

※申請者の扶養する子（別居を含む）及び申請に係る子どもと同居している親族等の全員について記入してください。

区分	子どもとの続柄・氏名	生年月日	性別	同居・別居の別	就労先・学校名等	個人番号
子どもの世帯員	父 東温 太郎	〇〇〇年 〇月 〇日	男	同居・別居	〇〇株式会社	別紙 マイナンバー記入用紙に記入して下さい。
	母 東温 花子	〇〇〇年 〇月 〇日	女	同居・別居	主婦	
	姉 東温 桃子	〇〇〇年 〇月 〇日	男・女	同居・別居	〇〇小学校	
	祖父 愛媛 柑次郎	〇〇〇年 〇月 〇日	男・女	同居・別居	農業	
	祖母 愛媛 つばき	〇〇〇年 〇月 〇日	男・女	同居・別居	農業	
		年 月 日	男・女	同居・別居		
生活保護の適用の有無	☒ なし ☐ あり（ 年 月 日保護開始）					
ひとり親家庭及びそれに類する状況	☒ なし ☐ あり ☐ 離婚 ☐ 未婚 ☐ 死亡 ☐ 離婚調停中 ☐ その他（ ）					
在宅障がい者がいる世帯の該当	☒ なし ☐ あり ☐ 子ども本人 ☐ 子ども本人以外（ ）					

2. 保育の希望の有無

保育の希望の有無	☒ なし 幼稚園等の利用を希望します。（①）
	☐ あり 保育所等における保育の利用を希望し、入所を申し込みます。（②）

3. 利用を希望する期間、施設（事業所）名

教育・保育給付認定 施設利用希望期間	令和 9年 4月 1日 から ☐ 令和 年 月 日まで ☒ 就学前まで	
①幼稚園等	施設名	〇〇〇 幼稚園・認定こども園
	施設（事業所）名	希望理由
②保育所等	第1希望	☐ 自宅に近い ☐ 勤務先に近い ☐ その他（ ）
	第2希望	記入の必要なし
	第3希望	
	第4希望	☐ 継続 ☐ 新規 ☐ 自宅に近い ☐ 勤務先に近い ☐ その他（ ）

4. 子どもの状況

保 育 状 況	☐ 現在、家庭 内・外 で 父・母・祖父・祖母・その他（ ）が保育している ☒ 保育暦（ R〇.〇月～R〇.〇月 ☒ 〇〇保育園 ） ☐ その他（ ）
健 康 状 態	☐ 良好 ☒ 普通 ☐ 病弱 持病等（ ）
アレルギー	☒ なし ☐ あり （ ） ※ありの場合は、詳しく記入してください。 例）牛乳：洗った牛乳パックも不可など
障がいの状態	☒ なし ☐ あり ☐ 療育手帳 ☐ 障害者手帳 ☐ 障害児福祉手当 ☐ 特別児童扶養手当 ☐ 療育暦（ ） ☐ その他（ ）
特 記 事 項	特になし

5. 保育の利用を必要とする事由 ※保育の利用を希望する方のみ記入してください。

続 柄	保育の認定基準	具体的な状況等
父	☐ 就労 ☐ 保護者の疾病・障がい ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 就学等 ☐ 求職活動 ☐ 虐待・DVの恐れ ☐ 育休取得中の保育継続利用 ☐ その他（ ）	
母	☐ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 保護者の疾病・障がい ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 就学等 ☐ 求職活動 ☐ 虐待・DVの恐れ ☐ 育休取得中の保育継続利用 ☐ その他（ ）	
（ ）	☐ 就労 ☐ 保護者の疾病・障がい ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 就学等 ☐ 求職活動 ☐ 虐待・DVの恐れ ☐ 育休取得中の保育継続利用 ☐ その他（ ）	
利 用 希 望 曜日・時間	曜日【月・火・水・木・金・土】 平日【 時 分から 時 分まで】 土曜【 時 分から 時 分まで】	希望する保育の必要量 ☐ 保育標準時間（11時間まで） ☐ 保育短時間（8時間まで）

※別途、保育の必要性を証明する書類の添付が必要となります。

【事務処理欄 ※施設記入】施設（事業者）を経由して市に提出する場合

受 付 年 月 日	令 和 年 月 日
施設（事業者）名	
担当者・連絡先	担当者名： 連絡先：
入所契約（内定）の有無	☐ 有（ ☐ 契 約 ☐ 内定（令 和 年 月 日契約（内定））） ☐ 無
備 考	

子育てのための施設等利用給付認定（現況届）・変更申請書（法第30条の4第1号・第2号・第3号）

記入例

（宛先）東温市長

【申請にあたって同意していただく事項】

- 子ども・子育て支援法第30条の3において準用する同法第16条の規定に基づく施設等利用給付認定の審査、及び副食費の補足給付の支給決定の審査にあたって、申請者や同居親族の市民税課税状況を確認するため、官公署等に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。
- 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定、施設等利用費の支給及び副食費の補足給付費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者提供することがあります。
- 子ども・子育て支援法第30条の11第3項の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。
- 新年度4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第30条の5第5項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。
- 申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。
- 認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第7条第10項第4号ハの政令で定める施設（企業主導型保育事業）の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

以上のことに同意し、子ども・子育て支援法第30条の5第1項の規定に基づき、次のとおり「子育てのための施設等利用給付」に係る認定を申請します。

認定区分	ア	法第30条の4 1号認定	下記イ・ウ以外の子ども	※表面1,2裏面3をご記入ください。
	イ	法第30条の4 2号認定	「保育の必要性がある場合」で、下記①の子ども	※保育の必要性を確認するため、表・裏の両面をご記入ください。（3,4は該当が無い場合は記入不要）
	ウ	法第30条の4 3号認定	「保育の必要性がある場合」で、下記②の子ども	
認定種別	① 申請子どもは、認定希望日時時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過している(第2号)			
	② 申請子どもは、認定希望日時時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある市民税非課税世帯の子ども(第3号)			

1		申請日		令和〇年 〇月 〇日	
申請者	フリガナ	トウオン タロウ	申請子どもとの続柄	父	現住所 〒 791 - 0292 東温市見奈良530-1
	氏名	東温 太郎		現住所が市外の場合 市内転入後の住所 〒	
	日中の連絡先（電話番号） *確実に連絡の取れる順に記入して下さい。				
	① 090-****-****	父携帯・母携帯 父勤務先・母勤務先 自宅・その他（ ）	② 090-****-****	父携帯・母携帯 父勤務先・母勤務先 自宅・その他（ ）	③ 089-964-4484
子ども申請	フリガナ	トウオン イチロウ	現住所	〒	—
	氏名	東温 一郎	生年月日	〇年 〇月 〇日	
認定希望日の 当年1月1日現在の住所 ※2		(母親)	☒ 現住所と同じ	(父親)	☒ 現住所と同じ
認定希望日の 前年1月1日現在の住所 ※3		(母親)	松山市〇〇■■番地■ ☐ 現住所と同じ	(父親)	松山市〇〇■■番地■ ☐ 現住所と同じ

※2. ※3. 現住所と異なる場合は、記入した住所地の市町村で発行される当年(前年)1月1日を賦課年度とする市町村民税所得割額がわかる証明書（課税証明書など）をご提出いただく場合があります。

2
申請子どもを除き、同居者を全員（上記に記入の申請者も含む）記入してください。

(生計の中心者の番号に○を付けて下さい)	フリガナ 氏名	申請子どもとの続柄	生年月日	就労・通学・通園先 又は単身赴任先	要介護認定又は 障害者手帳
	① トウオン タロウ 東温 太郎	父	大正 昭和 平成 令和 〇年 〇月 〇日	株式会社〇〇	☐ 有
	2 トウオン ハナコ 東温 花子	母	大正 昭和 平成 令和 〇年 〇月 〇日	株式会社△△	☐ 有
	3 トウオン モモコ 東温 桃子	姉	大正 昭和 平成 令和 〇年 〇月 〇日	〇〇小学校	☐ 有
	4 エヒメ カンジロウ 愛媛 柑次郎	祖父	大正 昭和 平成 令和 〇年 〇月 〇日	農業	☐ 有
	5 エヒメ 愛媛 つばき	祖母	大正 昭和 平成 令和 〇年 〇月 〇日		☐ 有
	6		大正 昭和 平成 令和 年 月 日		☐ 有
	7		大正 昭和 平成 令和 年 月 日		☐ 有

<必ず裏面も記入してください>

3

幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部を利用する(予定含む)方は記入してください。

フリガナ	〇〇こども園	所在地	〒 791 — 〇〇〇〇 市 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 松山市〇〇 〇〇丁目〇〇番地〇
利用施設名	〇〇認定こども園	利用開始予定日	令和 9 年 4 月 1 日

4

認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業を利用する(予定含む)場合は記入してください。(利用予定が無い場合は記入不要)

フリガナ 施設名	利用するサービスの種類	所在地	利用開始予定日
	認可外・一時預かり	〒 — — — — 市 — — — — (— — —) — — — — — — — — 丁目 — — 番地 —	年 月 日
	記入の必要なし	— — — — 市 — — — — (— — —) — — — — — — — — 丁目 — — 番地 —	年 月 日
		— — — — 市 — — — — (— — —) — — — — — — — — 丁目 — — 番地 —	年 月 日
		— — — — 市 — — — — (— — —) — — — — — — — — 丁目 — — 番地 —	年 月 日
	認可外・一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒 — — — — 市 — — — — (— — —) — — — — TEL: — — — — — — — —	年 月 日

5

保育を必要とする理由の番号に○をつけてください。

母親の 状況	☒ 1. 就労 2. 妊娠・出産 3. 保護者の疾病・障がい 4. 親族の介護又は看護 5. 災害復旧 6. 求職活動 7. 就学 8. 虐待・配偶者からの暴力 9. 育児休業中の継続利用 10. その他()
父親の 状況	☒ 1. 就労 2. 妊娠・出産 3. 保護者の疾病・障がい 4. 親族の介護又は看護 5. 災害復旧 6. 求職活動 7. 就学 8. 虐待・配偶者からの暴力 9. 育児休業中の継続利用 10. その他()

※添付書類 (以下の中から該当する書類を添付してください)

1 就労	○就労証明書(勤務先または支店、派遣先等の事務所が作成したもの) ※自営業の場合は、就労証明書に加えて自営業等を行っていることが証明できる書類
2 妊娠・出産	○母子健康手帳の写し(父母の氏名と出産予定日がわかるページの写し)
3 疾病・障がい	○申立書(保育が必要な状態について、詳しくお書きください。) ○次のいずれか ・診断書の写し ・身体障害者手帳等の写し
4 介護・看護	○申立書(保育が必要な状態について、詳しくお書きください。) ○診断書の写し ※被介護者・被看護者が、身体障害者手帳等をお持ちであれば、診断書の写しに代えられる場合があります。
5 災害復旧	○申立書(保育が必要な状態について、詳しくお書きください。) ○罹災証明等
6 求職活動	○求職に係る申立書
7 就学	○在学証明書及び学生証(写し) ※入学前の場合 入学許可証(合格証)(写し)
8 虐待・DV	○申立書 ○配偶者からの暴力被害者の保護に関する証明書等
9 育児休業中の継続利用	○就労証明書 ※妊娠・出産を事由とする保育の必要性の認定を受けており、育児休業中も継続して同じ施設を利用する場合
10 その他	○市長が必要と認める書類

6 2号認定の入園手続きについて

(1) 保育認定【2号認定】について

2号認定で入園を希望する場合、次の【表6】「保育を必要とする事由」のいずれかに該当することが要件となります。

【表6】「保育を必要とする事由」

区 分	保育を必要とする事由	保育実施期間	認定区分
1	月64時間以上の就労	就学前までの保育を必要とする期間	保育標準時間 または 保育短時間
2	妊娠・出産	出産予定月の前後各2か月 (通算5か月限度)	保育標準時間 または 保育短時間
3	保護者の疾病、障がい	就学前までの保育を必要とする期間	保育標準時間 または 保育短時間
4	同居または長期入院などしている親族の 介護・看護	就学前までの保育を必要とする期間	保育標準時間 または 保育短時間
5	災害復旧	災害の復旧が完了すると見込まれる期間	保育標準時間
6	求職活動（起業準備を含む）	3か月限度	保育短時間
7	就学（職業訓練校等における職業訓練を含む）※月64時間以上の就学時間	職業訓練校や大学等へ通学する期間	保育標準時間 または 保育短時間
8	虐待やDVのおそれがあること	就学前までの保育を必要とする期間	保育標準時間
9	育児休業取得の際に、すでに保育を利用している子どもがいて継続利用が必要な場合	育児休業期間 (育児休業に係る子どもが1歳になる年度末限度)	保育短時間
10	その他、上記1から9に類する状態として市が認める場合	就学前までの保育を必要とする期間	保育標準時間 または 保育短時間

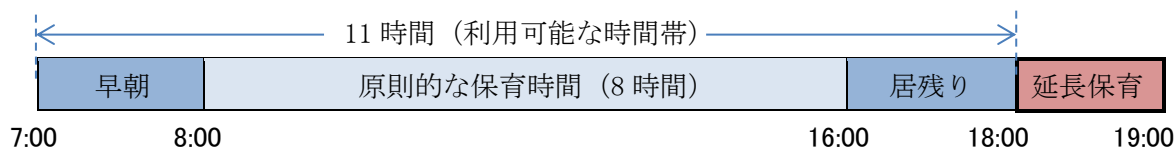
※認定区分が保育標準時間の場合、保護者の希望により保育短時間を選ぶことも可能です。

(2) 保育の必要量

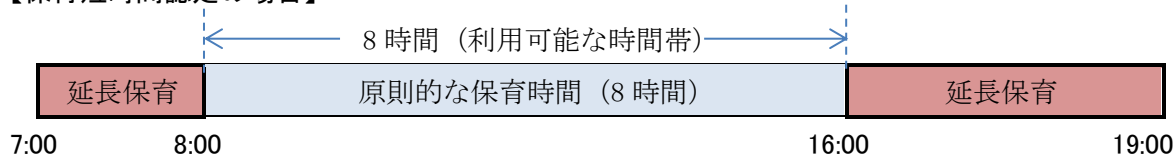
保護者の就労時間や「保育を必要とする事由」の種類により、預かり時間を最大11時間とする「保育標準時間」と、最大8時間とする「保育短時間」とに分けて「保育の必要量」の認定をします。

保育標準時間	1日あたり最大11時間までの利用（11時間を超えての利用は延長保育）
保育短時間	1日あたり最大8時間までの利用（8時間を超えての利用は延長保育）

【保育標準時間認定の場合】



【保育短時間認定の場合】



※ 利用可能な最大の時間(11時間又は8時間)を設定しますが、早朝、居残り、延長保育の利用については、あくまで必要に応じて預かりを実施することになります。なお、延長保育は別途利用料金がかかります。

(3) 提出書類

入園には、【表7】の書類の提出をしてください。

『保育の必要性の認定』の手続きも入園申込みと同一の様式となります。

【表7】教育・保育給付認定 提出物一覧

	提出書類
1	子どものための教育・保育給付認定(現況届)申請書兼入所申込書 (P.17~18 記入例)
2	保育の必要性を証する書類
3	家庭状況に応じて必要とされる書類【該当者のみ】
4	マイナンバー記入用紙【新規申込のみ】
5	保育所等入所に関する調査票【新規申込のみ】
6	保育所等入所申込時必要書類チェックシート

7 2号認定の無償化について

(1) 認定こども園利用者(2号認定)に対する無償化の内容

令和元年10月からの「幼児教育・保育無償化制度」開始を受け、認定こども園の保育部分を利用する2号認定を受けた幼児については、次の内容が無償化メニューとして設けられております。(施設等利用給付)

① 保育料(手続不要)

3歳児から保育料は無料となります。(行事費、教材費、給食費等の実費負担分は、保護者負担です。)

②副食費(手続不要)

次の要件のいずれかに該当する場合は、園児の給食費のうち、おかず・おやつ等に係る副食費が免除されます。

◆市町村民税所得割額の合計が 57,700 円以下の世帯の園児
(ひとり親等については、77,100 円以下の世帯)

◆小学校就学前の兄弟からカウントして第 3 子以降となる園児

※【参考】令和 8 年度東温市立保育所給食費 **副食費 4,900 円/月**



保育の必要性を証する書類

区 分	保育を必要とする事由	必要書類 (例)
1	就労	■ 就労証明書 ■ 復職にかかる申立書 ※市様式 (育児休業を取得中の場合のみ) ■ 自営業を行っていることが証明できる書類 (確定申告書写し等) (自営業・農林漁業等をされている方は就労証明書と併せて提出が必要)
2	妊娠・出産	■ 母子健康手帳 (写し) ・ 父母の名前、分娩 (出産) 予定日が記載されているページ
3	疾病、障がい	■ 診断書 (写し可) ■ 精神障がい者保健福祉手帳 (写し) ■ 身体障がい者手帳 (写し) ■ 療育手帳 (写し) ■ 申立書
4	介護・看護	■ 被介護者、被看護者の診断書 (写し可) ■ 介護、看護の状況が分かる書類 (写し可) ■ 申立書
5	災害復旧	■ 被災証明書 (写し可) など ■ 申立書
6	求職活動	■ 求職カード ■ 雇用保険受給者資格証 (写し) ■ 申立書 ※上記が無い場合。市様式
7	就学	■ 在学証明書 ■ 学生証 (写し) ■ 入学許可証 (合格証) (写し) ■ 就学時間が分かるもの
8	虐待やDVのおそれ	■ 配偶者からの暴力被害者の保護に関する官公署による公文書 (写し) ■ 申立書
9	育児休業中の継続利用	■ 就労証明書
10	上記1から9に類する状態として市が認める場合	■ 市が必要と認める書類 ※事由ごとに異なります。

家庭状況に応じて必要な書類

状 況	必要書類（例）
ひとり親世帯	■ 児童扶養手当証書又はひとり親家庭医療費受給者証の写し ■ （上記書類がない場合）戸籍全部事項証明書
在宅障がい者のいる世帯	■ 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の写し
離婚を前提に別居している	■ 申立書 ■ 離婚調停中であることがわかるもの
保護者が海外勤務をしている	■ 勤務先が発行する給与の支払い証明など、海外での収入が分かる書類

※マイナンバー情報連携による課税照会ができない場合は、市区町村民税納税通知書の写し又は課税証明書の提出を求める場合があります。

※上記の他にも、必要に応じて書類を提出していただくことがあります。



◆ 保育を必要とする施設の申請から利用決定までの流れ ◆

(1) 【当初申込】令和9年4月または5月から入所を希望する場合（新規入所、継続入所）

※令和9年6月以降に入所希望の方も、下記の受付期間に入所申込書の受付をしますが、
入所判定は入所を希望する月の1か月前に行います。 先着順ではありません。

入所申込書類の提出【一次募集（新規・継続）】

○受付期間: 令和8年11月5日(木)～令和8年12月4日(金)

○提出先: 入所を希望する施設（**第1希望の施設へ提出**）

※保育所等開所時間内(平日9時～17時の時間帯での提出にご協力ください。)

(東温市外の施設を希望する場合は、東温市役所4階 学校保育課へ提出)

入所申込書類の提出【二次募集（新規）】

○受付期間: 令和8年12月16日(水)～令和9年1月13日(水)

○提出先: 東温市役所4階 学校保育課 ※開庁時間内

※一次募集分の入所調整後に入所の調整を行います。

入所判定・入所調整（一次募集期間終了後～1月下旬）

東温市保育施設等の利用調整に関する要綱に基づき、保育の必要性の高い方から調整を行い、入所を決定します。 ※先着順ではありません。

※新規の方を対象に1月下旬頃、面接を行います。

第1希望へ入所できない場合（1月下旬～2月上旬）

学校保育課から保護者に電話連絡を行い、入所可能な施設をご案内します。

子どものための教育・保育給付認定通知書(新規入所者のみ)・入所承諾書の発送（2月中旬）

学校保育課から子どものための教育・保育給付認定通知書(新規入所者のみ)及び入所承諾書を発送します。保育の利用方法は、各施設へお問合せください。

利用者負担額(保育料)等通知書の発送（3月下旬）

学校保育課から特定教育・保育施設等利用者負担額等通知書を発送します。

入所申込書類の提出

【三次募集（新規）】

○受付期間: 令和9年2月1日(月)
～令和9年2月26日(金)

○提出先:

東温市役所4階 学校保育課

※一次・二次募集分の入所調整後
に入所の調整を行います。

(2) 年度途中の入所を希望する場合（新規入所）

入所申込書類の提出

○受付期間:入所を希望する月の2か月前の月末(最終開庁日)を締切日とします

(東温市外の施設を希望する場合は、施設が所在する市町村の締切日 ※早めにご提出ください)

○提出先:東温市役所 4階 学校保育課



入所判定・利用調整（入所を希望する月の前月初旬）

調整方法:東温市保育施設等の利用調整に関する要綱に基づき、保育の必要性の高い方から入所を決定します。 先着順ではありません。



第1希望へ入所できない場合

学校保育課から保護者に電話連絡を行い、入所可能な施設をご案内します。



利用調整の結果の通知（利用調整終了後）

利用調整の結果を学校保育課から保護者に電話連絡します。
保育の利用方法は、各施設へお問合せください。



子どものための教育・保育給付認定通知書、入所承諾書、特定教育・保育施設等利用者負担額等通知書の発送

学校保育課から子どものための教育・保育給付認定通知書、入所承諾書、特定教育・保育施設等利用者負担額等通知書を発送



施設利用(入所)

※教育・保育給付認定に関する審査結果について、申請が集中し、審査に時間を要する場合は、審査結果通知が申請後30日を超える場合があります。

子どものための教育・保育給付認定（現況届）申請書兼入所申込書

令和 年 月 日

(宛先) 東温市長

同意事項

- ・教育・保育給付認定及び副食費免除適用の審査並びに利用者負担額を算定するため、市町村に必要書類を提出すること
・税課税状況や住民基本台帳等必要な公簿の照会・調査等を行うこと
・適正な教育・保育給付認定のため関連機関や他市区町村から資料を取得したり、申請書に記載した内容を教育・保育給付認定や施設型給付費・地域型保育給付費の算定に活用すること
・施設又は事業者に提供することがあること
・新年度4月からの認定・利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要すること
・法第20条第6項の規定に基づき、最長で認定・利用開始の前日まで審査結果を通知を延期する場合があります
・上記同意事項に同意し、次のとおり、子どものための教育・保育給付に関する教育・保育給付認定を申請（表）を届出）します。
- 各年1月1日現在の居住地が現在の居住地と異なる場合は、必ず記載してください。
- 子育て支援

各年1月1日現在の居住地
が現在の居住地と異
なる場合は、必ず記載
してください。

保護者（申請者）	居住地	東温市見奈良530番地1 イノトン201号					
	※1月1日現在 (上記と異なる 場合のみ記載)	※「本年 1月1日現在」の居住地		※「前年 1月1日現在」の居住地			
	フリガナ	トウオン タロウ		連絡先 ※優先順にご記入ください。			
	氏名	東温 太郎		1 (続柄) 母 (家・職場・ ~~携帯~~ その他) ***-**-**** 2 (続柄) 父 (家・ ~~職場~~ ・ ~~携帯~~ その他) ***-**-**** 3 (続柄) 祖父 (家・職場・ ~~携帯~~ その他) ***-**-****			
個人番号	別添 マイナンバー記入用紙に記入して下さい。						
子ども	フリガナ	トウオン サブロウ		生年月日	年齢	性別	障がい者手帳
	氏名	東温 三郎		令和 ○年○月○日	入所を希望する年度の4月1日現在 ○歳	男・女	有・無
	個人番号	別添 マイナンバー記入用紙に記入して下さい。					

1. 世帯構成員の状況

※申請者の扶養する子（別居を含む）及び申請に係る子どもと同居している親族等の全員について記入してください。

区分	子どもとの続柄・氏名		生年月日	性別	同居・別居の別	就労先・学校名等	個人番号
子どもの世帯員	父	東温 太郎	○年 ○月 ○日	男	同居・別居	○○株式会社	別紙 マイナナンバー記入用紙に記入してください。 学校名、学年、幼稚園名、保育所名を記入して下さい。
	母	東温 花子	○年 ○月 ○日	女	同居・別居	○○病院(事務)	
	姉	東温 一花	○年 ○月 ○日	男・ <u>女</u>	同居・ <u>別居</u>	○○大学○年生	
	姉	東温 二花	○年 ○月 ○日	男・ <u>女</u>	同居・別居	○○小学校○年生	
			○年 ○月 ○日	男・女	同居・別居		
	祖母	川上 四美	○年 ○月 ○日	男・ <u>女</u>	同居・別居	農業	
生活保護の適用の有無			☒ なし	☐ あり (年 月 日保護開始)			
ひとり親家庭及びそれに類する状況			☒ なし	☐ あり ☐ 離婚 ☐ 未婚 ☐ 死亡 ☐ 離婚調停中 ☐ その他 ()			
在宅障がい者がいる世帯の該当			☒ なし	☐ あり ☐ 子ども本人 ☐ 子ども本人以外 ()			

別紙 マイナンバー
記入用紙に記入し
てください。

学校名、学年、幼稚園
名、保育所名を記入し
て下さい。

2. 保育の希望の有無

保育の希望の有無	☐ なし 幼稚園等の利用を希望します。(①)
	☒ あり 保育所等における保育の利用を希望し、入所を申し込みます。(②)

3. 利用を希望する期間、施設（事業所）名

教育・保育給付認定 施設利用 希 望 期 間	令和9年4月1日 から 年 月 日まで ☐ 令和 ☒ 就学前まで	
①幼稚園等	施 設 名	
	幼稚園・認定こども園	
②保育所等	施設（事業所）名	希望理由
	第1希望	☐ 〇認定こども園 ☐ 継続 ☒ 新規 ☐ 自宅に近い ☒ 勤務先に近い ☐ その他（ ）
	第2希望	☐ 〇保育所 ☐ 継続 ☒ 新規 ☒ 自宅に近い ☐ 勤務先に近い ☐ その他（ ）
	第3希望	☐ 〇保育所 ☐ 継続 ☒ 新規 ☒ 自宅に近い ☐ 勤務先に近い ☐ その他（ ）
	第4希望	☐ 〇保育所 ☐ 継続 ☒ 新規 ☐ 自宅に近い ☒ 勤務先に近い ☐ その他（ ）

(裏)

4. 子どもの状況

保 育 状 況	☐ 現在、家庭 ☐ 内・外 で 父・ ☐ 母・祖父・祖母・その他（ ）が保育している ☒ 保育暦（産前産後で〇〇保育園 5 か月間入所（ ）） ☐ その他（ ）
健 康 状 態	☒ 良好 ☐ 普通 ☐ 病弱 持病等（ ）
アレルギー	☐ なし ☒ あり （例）牛乳：洗った牛乳パックも不可など（ ） ※ <u>ありの場合は、詳しく記入してください。</u>
障がいの状態	☒ なし ☐ あり ☐ 療育手帳 ☐ 障害者手帳 ☐ 障害児福祉手当 ☐ 特別児童扶養手当 ☐ 療育暦（ ） ☐ その他（ ）
特 記 事 項	

5. 保育の利用を必要とする事由 ※保育の利用を希望する方のみ記入してください。

続 柄	保育の認定基準	具体的な状況等
父	☒ 就労 ☐ 保護者の疾病・障がい ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 就学等 ☐ 求職活動 ☐ 虐待・DVの恐れ ☐ 育休取得中の保育継続利用 ☐ その他（ ）	例：自宅～勤務先まで片道約 30 分
母	☒ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 保護者の疾病・障がい ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 就学等 ☐ 求職活動 ☐ 虐待・DVの恐れ ☐ 育休取得中の保育継続利用 ☐ その他（ ）	例：水曜日は休診日 保育園～勤務先まで片道約 10 分
（ ）	☐ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 保護者の疾病・障がい ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 就学等 ☐ 求職活動 ☐ 虐待・DVの恐れ ☐ 育休取得中の保育継続利用 ☐ その他（ ）	
利用希望曜日・時間	曜日【 ☐ 月・ ☐ 火・ ☐ 水・ ☐ 木・ ☐ 金・ ☐ 土 】 平日【 7 時 30 分 から 18 時 00 分 まで 】 土曜【 時 分 から 時 分 まで 】	希望する保育の必要量 ☒ 保育標準時間（11 時間まで） ☐ 保育短時間（8 時間まで）

※別途、保育の必要性を証明する書類の添付が必要となります。

【事務処理欄 ※施設記入】施設（事業者）を経由して市に提出する場合

受 付 年 月 日	令和 年 月 日
施設（事業者）名	
担当者・連絡先	担当者名： 連絡先：
入所契約（内定）の有無	☐ 有（ ☐ 契約 ☐ 内定（令和 年 月 日契約（内定））） ☐ 無
備 考	

連絡先一覧

連絡先	住所	電話番号
教育委員会 学校保育課 幼児教育・保育係	〒791-0292 東温市見奈良 530-1	089-964-4484
認定こども園 北吉井幼稚園	〒791-0202 東温市樋口 1400	089-964-5952

